

おとくに
京都府乙訓浄水場

浄水場の沈殿池の上部に太陽電池を設置したシステムである。

太陽電池は下面の通風性を確保し、薬品沈殿池上に遮光板を兼ねて設置されている。薬品沈殿池を遮光することにより、藻の発生を抑えることができ、これにより、浄水処理過程で注入する塩素の使用量を削減するとともに、トリハロメタンの生成を抑制することができるもので、太陽光発電システムの新しい用途として全国から注目を集めている。

京都府

所在地	京都市
システム	系統連系型
太陽電池容量	30kW
種類	多結晶
設置年度	1999年度 (NEDOフィールドテスト事業)



屋外自立表示装置

10kWユニットインバータ×3台



太陽電池設置状況（京都府乙訓浄水場）